「外国人ライフプラン及びキャリア教育講座」・「進路懇談会」が開催されました

【令和5年11月6日】

岐阜県国際交流センターが主催する、外国につながる生徒が卒業後の具体的な進路を考えるきっかけとするための講座が本校で開催され、1・2年次生65名が参加しました。

将来の生活における在留資格について説明した、名古屋出入国在留管理局職員のライフプラン講座や、県国際交流員のソラト グスタボさん(ブラジル出身)と本校外国人児童生徒適応指導員の長岡光さん(フィリピン出身)の講話がありました。グスタボさんは、日本のゲームやマンガをきっかけに日本語を学ぶ意欲、日本への関心が高まったことや、今後の日本での生活を見据え今も勉強していると話されました。

また、別会場では18の企業(団体)と、13の上級学校による進路懇談会を開催しました。これは上記講座を受講しない生徒を対象に、進路意識を高めることを目的に、企業・上級学校のそれぞれ1つを含む3社・校からお話を聴きました。こうした機会を通じて、少しでも自己の将来を考えてくれることを願っています。

※外国につながる生徒 ：「外国籍の生徒」及び「日本国籍だが外国にルーツをもつ生徒」